

第1回尾張旭市総合計画審議会 会議録

1 開催日時

平成25年7月3日(水)

開会 午前10時

閉会 正午

2 開催場所

尾張旭市役所3階 講堂1

3 出席者

伊藤 雅一、加藤 義人、後藤 澄江、細田 智恵子、若杉 恵、服部 正勝、  
塚本 博之、松原 しず、西尾 末子、西塚 浩美、若杉 致由、志村 美栄子、  
高志 守彦、中山 正秋

4 欠席者

大塚 俊幸

5 傍聴者数

0名

6 出席した事務局職員

企画部長 川原 芳久、企画課長 石坂 清二、企画課長補佐 山本 和男、  
企画課主査 久野 善之、企画課主査 中川 暢頭、企画課主事 中田 圭

7 議題等

- (1) 第五次総合計画(案)の概要について
- (2) 第五次総合計画(案)の策定経過及び今後の予定について
- (3) 第五次総合計画策定に係る市民意見について
- (4) 審議会の今後の進め方について
- (5) 基本構想(案)について

8 会議の要旨

企画部長	<p>本日は、皆様गत、大変お忙しい中、お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。定刻になりましたので、ただ今から、第1回尾張旭市総合計画審議会を開催させていただきます。</p> <p>申し遅れましたが、私は、当審議会の会長が選出されるまでの間、司会進行を務めさせていただきます、企画部長の川原と申します。よろしく願いいたします。</p> <p>なお、本日の会議につきましては、お手元に配布しております次第に従い進めさせていただきますので、よろしく願いいたします。</p> <p>開会に当たり、市長よりごあいさつを申し上げます。</p>
市長	<p>皆様、おはようございます。</p> <p>本日から尾張旭市総合計画審議会が開催となりますにあたり、一言ごあいさつをさせていただきます。</p>

まずもって皆様がたには、それぞれ大変お忙しいかたと承知をしながら、就任をお願いさせていただきましたところ、快くお引き受けいただきまして大変ありがとうございます。

また、公募委員の皆さまにおかれましては、応募いただきまして本当にありがとうございます。実は、想像していたよりたくさんのかたからご応募いただきまして、その中から選考も色々難航した訳でありますけれども、まちづくりに非常に熱意のある皆様を選ばせていただいた次第であります。

既にご承知のかたもあられるかもしれませんが、地方自治法でこれまでは基本構想を策定しなさいとなっていた、その策定根拠が廃止され、それぞれの自治体で決めていいよと、つまり、言葉を変えれば、総合計画は策定しなくてもよいということになった訳でありますけれども、尾張旭市としましては、10年間、何も方向性を持ったビジョンが無いまま、個々の計画だけで進んでいくことは、非常に今後のまちづくりを考えていく上でよろしくないんじゃないかということで、これまでどおり10年間の総合計画を策定するということを決め、事務を進めてきたという経緯がございます。

総合計画については、いろんなかたがいろんなことを言われておりまして、市長マニフェストと合わないのではないかと、4年で見直すべきではないかなど色々な意見がございますけれども、私自身の考えとしましては、10年間の総合計画というものは、首長が変わろうが何しようが不変的なものであり、尾張旭市がどうあるべきか、どう進んでいくべきかということ、首長の個々の施策によらず大きな視点から策定していくものであると理解をしております。

ただ、策定義務が外れてから、総合計画を策定したという自治体はまだ少ないということでございまして、県内でもよその市町村から「尾張旭さんどうするのか」「どんなふうに進められるのかな」ということで注目されているという中での策定となりますので、皆様がたにはよろしくお願ひしたいと思ひます。

少し経過をお話しさせていただきましたが、後から説明が詳しくあるかと思ひますけど、今回確認していただくと分かる通り、市議会議員のかたがこのメンバーに入っておりません。これまでは総合計画審議会委員として市議会議員のかたに入っていて、一委員として意見をいただいておりますが、これを今回は止めました。止めた代わりに、これまで事務局で出てきた案、総合計画審議会の前の内部の会議で出てきた案の全てを、全議員さんにお示し、もう既に忌憚りの無い意見をかなりいただきまして、部分的には修正を、意見を反映させたという状況でありますので、審議会の委員としては入っていただかない、審議会の委員として入れていくと、どうしても数名の議員さんに限られてしまう、たまたま今任期中にある議員さんではありますけれども、全員のかたから意見をいただきたいということで、もう既に、かなりたくさん意見をいただいているという前提で、この後審議をしていただければいいかなと思ひ

	<p>ます。</p> <p>また、今後10年間の計画ですので、市役所庁内でも若手を集めてワーキンググループを作って、前段階の資料作成等々をしたということで、これもまた今回新しい取り組みであり、その結果出来た案で、今パブリックコメントも実施しておりますけれども、審議をしていただくという前提でお考えいただければよいかと思います。</p> <p>ただ、「まあよく出来ているな」ということでは無く、是非、皆様がたそれぞれの本来の活動のほうで色々ご意見をお持ちだと思いますので、是非そうした活動の中で感じたこと、今後について思っておられることについて忌憚のない意見を出していただきまして、審議をしていただきたいと思いますのでよろしくお願いします。</p> <p>大変簡単ではありますが、私の開会に当たりましてのあいさつとさせていただきます。</p> <p>短い期間ではありますが、よろしくお願いいたします。</p>
企画部長	次に、事務局から「尾張旭市総合計画に関する条例」と「尾張旭市総合計画審議会規則」について説明いたしますので、資料1をご覧ください。
企画課長	(資料1 尾張旭市総合計画に関する条例・総合計画審議会規則 説明)
企画部長	<p>ただ今説明いたしました、規則第2条の本審議会の委員の方々の紹介をさせていただきます。資料2をご覧ください。</p> <p>まず、行政委員会の委員といたしまして、</p> <p>尾張旭市教育委員会 委員長の細田智恵子委員。</p> <p>尾張旭市農業委員会 会長の若杉恵委員。</p> <p>続きまして、公共的団体の役員又は職員といたしまして、</p> <p>尾張旭市自治連合協議会 会長の塚本博之委員。</p> <p>尾張旭市婦人消防クラブ 会長の西尾末子委員。</p> <p>尾張旭市子ども会連絡協議会 会長の西塚浩美委員。</p> <p>尾張旭市商工会 会長の服部正勝委員。</p> <p>尾張旭市地域婦人団体連絡協議会 副会長の松原しず委員。</p> <p>尾張旭市社会福祉協議会 会長の若杉致由委員。</p> <p>続きまして、学識経験を有するかたといたしまして、</p> <p>名古屋産業大学 学長の伊藤雅一委員。</p> <p>本日は欠席しておられますが、中部大学人文学部 准教授の大塚俊幸委員。</p> <p>三菱UFJリサーチ&amp;コンサルティング株式会社 政策研究事業本部 名古屋副本部長の加藤義人委員。</p> <p>日本福祉大学社会福祉学部 教授の後藤澄江委員。</p> <p>続きまして、市民からの公募委員といたしまして、</p> <p>旭ヶ丘町の志村美栄子委員。</p> <p>北原山町の高志守彦委員。</p>

	<p>北原山町の中山正秋委員。</p> <p>以上15名の方々でございます。よろしくお願いいたします。</p> <p>なお、当審議会の位置付けにつきましては、総合計画の策定体制として、資料3にまとめてございますので、ご覧いただきたいと思っております。</p> <p>この図の左上の点線囲みが、総合計画審議会でございます。</p> <p>市長からの諮問に対し、ご審議をいただき、答申という形で、ご意見をいただきます。その答申の内容を踏まえ、最終調整を行い、市長から市議会に総合計画の基本構想が議案として提出されます。</p>
企画部長	<p>次に、事務局を紹介させていただきます。</p> <p>第五次総合計画の策定につきましては、企画部企画課が担当しております。</p> <p>事務局の職員でございますが、</p> <p>企画課長の石坂でございます。</p> <p>課長補佐の山本でございます。</p> <p>担当の久野でございます。</p> <p>担当の中川でございます。</p> <p>担当の中田でございます。</p> <p>以上、事務局を紹介させていただきました。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
企画部長	<p>続きまして、次第5の審議会会長の選出を行います。</p> <p>この件につきましては、尾張旭市総合計画審議会規則第3条によりまして、委員の互選により定めるとされております。</p> <p>どのように取り扱わせていただければよろしいか、お諮りいたします。</p>
加藤委員	<p>私は、民間のシンクタンクに所属しておりますが、せん越ではございますが名古屋産業大学学長でいらっしゃる伊藤雅一委員を推薦したいと申し上げます。そう申しますのは、豊かな博識とご経験はもとより、この尾張旭市に深く造形をお持ちですので、適任ではないかと思った次第でございます。</p> <p>いかがでしょうか。</p>
	(異議なしの声)
企画部長	<p>それでは、会長に、伊藤雅一委員を選出することに決定しました。</p> <p>会長におかれましては、会長席へのご着席をお願いします。</p> <p>(会長、会長席へ移動)</p>
企画部長	それでは、伊藤会長よりごあいさつをお願いします。
伊藤会長	<p>改めまして名古屋産業大学の伊藤でございます。ご推薦いただきありがとうございました。</p> <p>先ほど市長からもご説明がありましたが、総合計画は尾張旭市の総合的なビジョンを描く長期的なまちづくりの指針です。幅広い分野を対象とする計画となりますので、委員の皆様の活発なご議論によって、審議会としてよりよい計</p>

	画づくりに取り組んでまいりたいと考えております。よろしくお願いいたします。
企画部長	ありがとうございました。続きまして、次第7の会長の職務代理者の指名でございます。会長よろしくお願いいたします。
伊藤会長	<p>会長の職務代理者につきましては、審議会規則第3条第3項において、会長が指名することとなっておりますので、私から指名させていただきたいと思えます。</p> <p>職務代理者には、先程、私を会長に指名していただきました、三菱UFJリサーチ&amp;コンサルティングの加藤義人委員を指名したいと思います。</p> <p>加藤委員は、民間のコンサルティング会社にお勤めですが、愛知県の行革大綱策定委員会委員や名古屋市の外郭団体検討委員を歴任されていらっしゃいます。こうした会議でのご経験が豊富かと思えますので、職務代理者に指名させていただきます。よろしくお願いいたします。</p>
企画部長	審議会会長及び会長職務代理者を、滞りなくお決めいただきまして、ありがとうございました。
企画部長	これより、市長から審議会への諮問ということで、会長へ諮問書を手渡させていただきますので、よろしくお願いいたします。なお、他の委員の皆様には、その写しを資料4として、お手元に配布してございますので、ご確認いただきたいと思います。
	諮問 (市長 → 審議会会長)
企画部長	大変申し訳ありませんが、市長は次の予定がございますので、ここで退席させていただきます。
	(市長 退席)
企画部長	これをもちまして、私の司会進行は終了させていただき、これから先につきましては、伊藤会長に交代させていただきます。よろしくお願いいたします。
伊藤会長	<p>それでは、これより、私が会を進めてまいります。</p> <p>総合計画審議会と言いますと少し堅苦しい雰囲気になるかと思いますが、リラックスできる雰囲気作りに努めてまいりますので、委員の皆様、よろしくお願いいたします。</p>
伊藤会長	<p>では、議事に入ります。</p> <p>各委員のお手元に配布しておりますとおり、市長から本審議会に対しまして、尾張旭市第五次総合計画（案）について、諮問されました。</p> <p>早速ですが、本日は、その基本構想と基本的な枠組みについて、ご審議をいただきたいと思えます。</p> <p>まず始めに、次第9の（1）、（2）、（3）に当たります、計画の概要、策定経過及び今後の予定、並びに市民の意見について、事務局から説明をお願いします。</p>
企画課長補佐	(資料5 尾張旭市第五次総合計画（案） 説明)

	<p>(資料6 第五次総合計画(案)の策定経過及び今後の予定 説明)</p> <p>(資料7 第五次総合計画策定に係る市民意見のまとめ 説明)</p>
伊藤会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただ今の事務局の説明について、ご意見、ご質問があれば、お願いします。</p> <p>資料のボリュームがありますので、まず資料5についてお願いします。</p>
高志委員	<p>2ページに総合計画の変遷が記載されておりますが、尾張旭市総合計画と第二次総合計画の都市像である健康都市はミッションとして大変素晴らしいものであると感じました。ただ、その後の第三次総合計画と第四次総合計画では公園都市に変わっておりますが、何か理由があったのでしょうか。</p> <p>私としては、第五次総合計画では健康都市に戻したほうが良いと思います。というのは、公園都市ではミッションより一つ下の階層のように感じられるからです。</p>
企画課長	<p>第二次総合計画から第三次総合計画にかけて、将来の都市像が健康都市から公園都市に変更された経緯は承知しておりませんが、ただいま説明いたしましたように、尾張旭市の特性や社会環境の変化、尾張旭市の現状を捉えて、その時々議論によってこのようになっていると思います。</p>
高志委員	<p>健康都市というと、都市そのものを健康にすることが伝わってきますが、公園都市では緑の都市みたいなイメージになってしまいます。</p>
企画課長	<p>第四次総合計画にも公園都市という将来の都市像が使われております。その中の説明で、公園都市というのは、市内に公園をたくさん作ろうというものではなく、市の賑わいですとか、元気ということで、まち全体が公園であるようなまちになったらいいなという願いを込めたものです。</p>
高志委員	<p>第五次総合計画では、健康都市に戻したほうが良いのではないかと思います。</p>
松原委員	<p>今、議論のありました将来の都市像について、委員みんなで議論して意思統一を図ってはどうか。</p>
企画課長	<p>この後の「(5) 基本構想(案)について」の中で、改めてご意見を頂戴します。</p>
若杉(致)委員	<p>計画の基本となります人口、財政と土地利用については、後ほど議論の場があるのでしょうか。なければこの場で確認します。</p>
企画課長	<p>ご意見をいただく機会は、別に設けます。</p>
伊藤会長	<p>続きまして、資料6について意見があればお願いします。</p>
中山委員	<p>第五次総合計画が、来年4月に公表されるとのことですが、実施計画も同じ時期に公表されますか。また実施計画はいつまでに策定を行いますか。</p>
企画課長	<p>実施計画は、総合計画の基本構想や施策別計画が固まった後、行政内部で検討してまいりますので、本審議会において審議していただく機会はございません。来年3月までに市の内部で実施計画を策定し、毎年ローリングで策定してまいります。</p>

中山委員	全部セットで総合計画なのでしょうか。
企画課長	体系としてはそうなりますが、審議会でご審議いただく部分は、基本構想と施策別計画になります。
伊藤会長	続きまして、資料7について意見があればお願いします。
加藤委員	市民意見に関しまして、資料5の6ページにおいて、定住志向が高いものの、「ずっと住みたい」と回答する割合が経年で見ると低くなっているという記述がありますが、その背景となっていることについて、どのように議論されたのかご紹介いただきたいと思います。
企画課長	<p>「ずっと住みたい」という回答につきましては、定住志向という点で皆様の意見を聞いておりますが、「ずっと住みたい」と「できれば住みたい」という回答を合わせますと、82.0%となり、市民の方々から評価をいただいております。</p> <p>この定住志向について、近隣の市と比較しましたところ、尾張東部地区の5市の中で2番目の位置付けとなっており、なかなか高い評価をいただいていると考えております。</p> <p>10年前に同様のアンケートを行っており、その時は79.6%でしたので、前回と比較しても若干向上していると考えております。</p> <p>なお、「ずっと住みたい」と回答したかたの内容の精査までは、現状では行っておりません。</p>
加藤委員	「ずっと住みたい」と回答した割合は、前回調査と比べてどのような状況でしょうか。
企画課長	<p>「ずっと住みたい」と回答した割合は、前回の調査が41.4%、今回は36.9%ですので、4ポイント程度減少しています。</p> <p>ただし、「できれば住みたい」と回答した割合は、前回の調査が38.2%であったものが、今回45.1%となっておりますので、トータルで見ると定住志向が向上しているという結果になります。</p> <p>ですので、市外に移りたいというかたの割合は減っており、成果は向上しているのではないかと考えております。</p>
高志委員	年齢が高いかたほど、住みたいと回答する割合が高くなるのでしょうか。
企画課長	<p>ずっと住みたいと思われるかたは、75歳以上のかたが一番高い数値となっております。反対に若いかたは低く、15.2%となっております。また、60代ぐらいまでは徐々に上昇し、75歳以上になると大幅に上昇することから、年齢とともに上昇していく傾向が見てとれます。</p> <p>市民意向調査の結果につきましては、お配りしております「総合計画策定市民意向調査等報告書」の17ページから20ページを後ほどご確認いただきたいと思います。</p>
伊藤会長	加藤委員のご質問についてですが、「ずっと住みたい」と「できれば住

	<p>み続けたい」という割合は、10年前に比べて高くなっており、市の施策に対する満足度・重要度が共に高くなっています。</p> <p>それにも関わらず、「ずっと住み続けたい」と回答する割合が低くなるという表現は少し違和感を覚えますし、前回調査と比較して統計誤差とも言える4ポイントの下落をもって定住志向が下がっていると記述することについては検討が必要ではないかと思います。</p>
企画部長	<p>現在、市民課窓口において転入・転出されるかたにご協力いただき、なぜ尾張旭市から転出されるのか、なぜ尾張旭市に転入されるのかということについてアンケートを実施しております。</p> <p>そのアンケート結果は、総合計画のみならずその他の計画でも活かしていかなければならないと考えております。</p> <p>また、尾張東部地区は子育て支援が充実しており、都市間競争を行っているとも言えます。そのような中で、若い世代のかたが情報をつかみ、居住先を決めているのではないかと考えております。</p>
中山委員	<p>市内で勤務や通学する割合や市外に出ていく割合などの数値を市としてつかんでいるのでしょうか。</p>
企画課長	<p>5年に1回実施される国勢調査などの統計データによって確認することができます。</p>
伊藤会長	<p>計画の中に交流人口についても触れられておりますので、どこかの機会で資料を示していただければと思います。</p>
伊藤会長	<p>続きまして、次第9の(4)にあります審議会の今後の進め方について、審議を行います。</p> <p>審議会の進め方としては、委員全員で審議する「全体会方式」や、ある程度の内容を分担して審議する「専門部会方式」が考えられます。</p> <p>そこで、この点について、まず事務局に尋ねますが、進め方について、案があれば説明してください。</p>
企画課長	<p>事務局案について、お話しさせていただきます。</p> <p>総合計画が市全体の計画ということで広範であることや前回の総合計画策定時の審議の進め方、さらにはお集まりいただく皆様の負担などを考え合わせまして、全体に関する部分については全体会義、施策別計画の各論については専門部会でご審議をいただけたらとの案を持っております。</p>
伊藤会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただ今、事務局の案をお聞きしましたが、ご意見があれば伺います。</p>
若杉(恵)委員	<p>総合計画は市政全般に及び、内容も豊富であることから、今説明のあった、事務局の案が良いのではないかと思います。</p>
伊藤会長	<p>他に意見はございませんか。</p>
	<p>(意見なし)</p>
伊藤会長	<p>ご意見もないようですので、「はじめに」や「基本構想」など計画全般に関</p>



	<p>わることは「全体会議」で審議し、施策別計画の各論については、「部会」を設置して審議することといたします。</p>
伊藤会長	<p>それでは、次に、設置する部会の数とその編成についてですが、いかがいたしましょうか。</p>
企画課長	<p>大変せん越ではございますが、部会の設置内容につきまして、事務局で案を作成しておりますので、委員の皆様にお配りしてもよろしいでしょうか。</p>
伊藤会長	<p>事務局で部会の編成案をお持ちのようですので、皆様にお配りしてもよろしいでしょうか。</p>
	<p>(異議なしの声)</p>
伊藤会長	<p>それでは、事務局で作成した部会の編成案をお配りください。 (部会編成案を配布) 編成案について、事務局、説明してください。</p>
企画課主査	<p>(部会の編成案説明)</p>
伊藤会長	<p>ありがとうございました。 ただ今、事務局から説明のありました部会の編成案でいかがでしょうか。</p>
	<p>(異議なしの声)</p>
伊藤会長	<p>ご異議もないようですので、事務局案のとおり、3つの部会を設け、施策別計画の各論を審議することにいたします。</p>
伊藤会長	<p>次に、部会の進行や取りまとめをどうするか、事務局は何か考えをお持ちですか。</p>
企画課長	<p>前回の検討時を参考としておりますが、各部会に部会長と、副部会長にあたります職務代理のかたを決めて進めさせていただきましたので、そのような進め方の案は持っております。</p>
伊藤会長	<p>前回の検討時にも部会長と職務代理者を決めていたということですので、今回も各部会に部会長と職務代理者を置くことにしたいと思いますがいかがでしょうか。</p>
	<p>(異議なしの声)</p>
伊藤会長	<p>本来であれば、各部会の部会長は、各部会を開催し、その中で選出することが望ましいと思いますが、当審議会が、短い期間の中で行われることを踏まえ、会議の時間短縮を図るため、この場において部会長を選出し、職務代理者については、後日、部会長から指名することとしてはどうかと思いますが、いかがでしょうか。</p>
	<p>(異議なしの声)</p>
伊藤会長	<p>ありがとうございました。 それでは、各部会の部会長の選出を行いたいと思います。 まず、ご意見があれば伺います。</p>
若杉(致)委員	<p>部会に諮らずこの場で決めるということですので、大変せん越ではございますが、部会の編成表を見ますと、第2部会、第3部会には、伊藤会長と職務代</p>

	<p>理者の加藤委員がおられますので、それぞれに部会長をお願いしてはどうかと思います。</p> <p>また、第1部会には、第四次総合計画の策定時に部会長を務めておられました後藤委員がお見えになりますので、ご経験もございますので、今回も部会長をお願いしてはどうかと思います。</p>
伊藤会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>他にご意見はございませんか。</p>
	(意見なしの声)
伊藤会長	<p>後藤委員、加藤委員よろしいでしょうか。</p>
	(了解の声)
伊藤会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、部会長は、第1部会は後藤委員、第2部会はわたくし伊藤が、第3部会は加藤委員とさせていただきます。</p> <p>なお、職務代理者につきましては、後日、第1回の各部会において、部会長が指名することとさせていただきます。</p>
伊藤会長	<p>続きまして、次第9の「(5)基本構想(案)について」に移ります。基本構想(案)について、事務局から説明をお願いします。</p>
企画課長補佐	<p>(資料5 尾張旭市第五次総合計画(案) 説明)</p> <p>(資料8 第五次総合計画将来の都市像(案)の検討経緯について 説明)</p> <p>説明は以上でございますが、先ほど総合計画の策定経過及び今後の予定で説明させていただきましたように、今年の12月議会に本総合計画の基本構想を諮っていきたいと考えております。</p> <p>誠に恐縮ですが、できましたら10月の中頃までに、本審議会から総合計画についての答申がいただけるとありがたいと思いますので、よろしくお願ひ申し上げます。</p>
伊藤会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただいま、事務局から基本構想(案)の説明と答申の時期についての要望がございましたが、事務局の意向を踏まえて答申ができるよう、ご協力をいただけるとありがたいと思います。</p>
伊藤会長	<p>それでは、ここからは基本構想(案)について、ご意見、ご質問がございましたら、ご発言をお願いしたいと思います。今日は資料5の11ページに記載のある「将来の都市像」に絞って、ご意見がいただければと思います。</p> <p>基本構想(案)につきましては、次回以降の審議会でも継続して審議を行ってまいります。</p>
志村委員	<p>案として示された「みんなで支えあう 緑と元気あふれる 住みよいまち 尾張旭」が決定されましたと記載されていますが、既に決定されたものなのでしょうか。</p> <p>また、将来の都市像が少し長いように感じます。</p>

企画課長	<p>案として市内部で決定したものであり、最終的に決定するには、本審議会の答申をいただき、最終調整を行い、市議会の議決を得た時点が最終決定となりますので、現時点では案であるとお考えください。</p>
高志委員	<p>私も将来の都市像が長いと感じます。</p> <p>重要事項をみんな入れるとこのようになるのかもしれませんが、人に尾張旭市がどのようなところかと尋ねられた際に、どのように答えるのか難しいように感じます。</p> <p>総合計画の最も重要な部分ですので、皆さんから意見が出されればと考えております。</p>
企画課長	<p>市内部の会議においても、将来の都市像が長いという意見は出されておりました。例えば民間企業のようにキャッチフレーズを掲げて目立つものをつくってはどうかという意見も出されておりましたが、市全体の施策をなるべく網羅できるフレーズにするという結論になりました。</p> <p>また、将来の都市像が、長期的かつ普遍的な市民共通のまちづくりの理念であり、いろいろな分野に関わるということから、特定の分野に特化したものは避けて、結果的に長くなったものでございます。</p>
若杉（恵）委員	<p>これまでの総合計画では、健康都市や公園都市といった、どちらかといえば「住」が中心に据えられてきたものと理解しております。今回の第五次総合計画もその延長線上にあるとは思いますが、尾張旭市の特色を出すために、農業、工業を含めた新しいものづくりという視点を、将来の都市像の説明の中に入れてはどうかと思います。</p> <p>健康都市は、市民に十分浸透してきたと感じていますので、尾張旭市の特色として打ち出してはどうでしょうか。</p>
企画課長	<p>将来の都市像の「元気あふれる」の説明の中で、「地域や企業、商店など、すべての人々が、笑顔で元気に暮らせる活気のあるまちづくり」と記載しており、産業部分についても触れていると考えております。</p> <p>ものづくりについて特別な記載がある訳ではございませんが、関わってくるのではないかと考えております。</p>
伊藤会長	<p>将来の都市像の前提として、15ページに掲載されている政策の大綱の中に、「活力あふれるまちづくり」があります。例えばこの中で、新しいものづくりについての記載を検討してはどうでしょうか。</p> <p>また、商工業、農業の振興が記載されていますが、農業、工業にとどまらず6次産業化といった横断的な産業連携も増えていますので、そのあたりも踏まえて議論してはどうかと思います。</p>
伊藤会長	<p>将来の都市像が長いという点について、総合計画なので様々な分野を拾わなければならないという点は理解できますが、過去の都市像を確認すると、第四次総合計画は17文字であり、第五次総合計画が25文字ぐらいあることから出された意見ではないかと思えます。</p>

企画課長	<p>1点、参考までにお伝えしたいのですが、長くなった一つの要因として、都市像の最後に尾張旭という言葉が付いたことも挙げられます。</p> <p>資料8の3ページに、将来の都市像に市の名称を加えた理由が記載してありますが、このまちの魅力を高め、尾張旭市を他市に負けないような住みよいまちにし、今まで以上に“尾張旭市”を市内外に発信していこうという思いを込め、市の名称を将来の都市像に加えたものです。</p>
伊藤会長	<p>将来の都市像について議論を進めるにあたっては、施策部分を加味した検討も必要ではないかと思えます。このため、将来の都市像については継続的な審議とさせていただいて、引き続き次回以降も議論を進めていきたいと考えております。</p>
伊藤会長	<p>最後に次第10として、今後の日程について、確認をしたいと思います。</p> <p>事務局で、開催予定日の案を決めておられるようですので、日程表の配布及び説明をお願いします。</p>
企画課主査	(日程案を配布、説明)
伊藤会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>事前に調整をしているということですので、基本的に、この日程案で進めて行きたいと思いますがよろしいでしょうか。</p>
	(了解の声)
伊藤会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、第2回の審議会全体会は、8月9日金曜日の午後2時から開催いたします。また、各部会の開催は、先程説明したとおりです。</p> <p>なお、次回の全体会の主な議題は、「各部会の内容報告」、「基本構想に対する市民意見(パブリックコメント)の紹介」、本日に引き続き、「基本構想(案)の審議」の3つを予定しておりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>事務局から、その他、何かありますか。</p>
企画部長	<p>事務局からは、特にございません。</p> <p>長時間にわたり、ご審議をいただきまして、ありがとうございました。</p>
伊藤会長	<p>以上をもちまして、第1回尾張旭市総合計画審議会の日程を全て終了しました。</p> <p>ご協力ありがとうございました。</p>